

### 春夏全国制覇へGO

## 甲田男子 まず県8連覇



男子は小先の11得点など2年生の活躍で危なげなく勝ち進み、女子の亀山は甲田との決勝を前半の大量リードを守り切った。

男女とも2位までが6、7日に呉オークアリーナでの中国中学校選手権に出場する。

第45回県中学校選手権は7月16、17日に呉オークアリーナで開かれ、男子は春中で初優勝した甲田が8年連続13度目、女子は亀山が2年連続3度目の優勝を飾った。



県中学校選手権

### 女子は亀山2連覇

#### ■女子の成績■

▽1回戦			
昭和北	25 (12-2, 13-2)	4	誠之
己斐	14 (9-1, 5-4)	5	昭和
▽準決勝			
亀山	30 (17-3, 13-2)	5	昭和北
甲田	32 (15-5, 17-5)	10	己斐
▽決勝			
亀山	25 (13-6, 12-11)	17	甲田

#### ★女子決勝★

【亀山】	得点	【甲田】	得点
山根	春乃	奥田	理子
藤田	乃耀	谷本	愛葉
佐藤	夏夢	大田	美菜
岡口	琴美	大西	力才
門本	陽奈	沖田	優杏
古本	美奈	宮本	乃杏
師寺	悠月	重本	悠宇
門田	優香	稲垣	夏
渡部	琴ら		
磯川	さく		
日高	史湯		
岡野	優衣		

#### ■男子の成績■

▽1回戦			
昭和北	27 (11-10, 16-10)	20	誠之
片山	21 (8-8, 13-9)	17	修道
呉中央	36 (18-5, 18-4)	9	昭和
▽準決勝			
甲田	36 (23-4, 13-3)	7	昭和北
呉中央	24 (10-7, 14-10)	17	片山
▽決勝			
甲田	25 (13-8, 12-12)	20	呉中央

## 広経大・広島大 インカレ逃す

### 西日本学生選手権

男子第55回・女子第46回西日本学生選手権は7月8から3日間、堺市家原大池体育館などで行われた。中四国学連枠で出場した男子の広経大、女子の広島大はインカレ出場決定リーグ戦でともに1勝2敗となり、インカレ出場はならなかった。

他の中四国学連から出場した男子の環太平洋大、高松大、女子の環太平洋大短大部もインカレへの道は絶たれた。

#### ■インカレ出場決定リーグ成績■

(広島関係分)

【男子】

▽D組

広経大 33 (15-11, 18-17) 28 鹿児島大

同大 31 (14-11, 17-12) 23 広経大

岐阜聖徳学園大 25 (12-10, 13-8) 18 広経大

※広経大1勝2敗

【女子】

▽B組

関学大 42 (23-7, 19-5) 12 広島大

広島大 23 (11-10, 12-9) 19 琉球大

東海学園大 28 (13-5, 15-9) 14 広島大

※広島大1勝2敗

### 副主将は塩見 **メイプルレッズ** 新主将に高山



広島メイプルレッズの新主将に高山智恵、副主将に塩見綾香が決まった。

在籍8年目、最古参となった高山は、持ち前のパワフルなプレーで日本リーグ通算434得点をたたき出し、フィールド得点賞2度、ベストセブンに4度選出されるなどチームの顔的な存在。若手をリードして女王の座奪還を狙う。



スペインのマラガで開かれた第23回世界学生選手権女子日本代表にメイプルレッズからGK板野陽とルーキーのCP堀川真奈の大教大出身コンビが選出され、予選リーグ、順位決定戦と合わせて5試合を戦った。

結果は8カ国中5位に終わった。守りでの起用が多かったという堀川は8得点をにとどまった。

2人とも出場のチャンスは少なかったものの、板野は「出番はあまりなかったが、世界のハンドボールにふれたことは勉強になった」と収穫を口にした。

世界学生の  
女子は5位の  
堀川8得点

#### ★男子決勝★

【甲田】	得点	【呉中央】	得点
谷本	翔平	岡向	天空
本山	京連	有松	人凌
姉吉	連	大野	太
住田	真	原	慶
稲垣	宏	黒瀬	亮
小先	輝	川中	介
前川	樹	原野	織
首藤	岳	川谷	雅
浅井	飛	東	人
大田	天	板	輝
首藤	汰	北	起
原田	也	谷	運
大立	義	板	繁
姉ヶ山	也	谷	将
中野	浩	北	平
笹村	史	平	海
	怡		
	拓		
	斗		

呉中央 痛い連続失点

#### ◆中国高専大会は津山V◆

第52回中国地区高専大会は7月2、3日に呉市体育館で開かれ、津山が米子の猛追をかわし1点差で逃げ切り優勝した。両校は今月16日から石川県での全国大会に出場する。

#### ■中国地区高専大会 成績■

【予選リーグ】

▽A組

米子 18 (8-8, 10-7) 15 宇部

宇部 36 (16-3, 20-6) 9 呉

米子 38 (20-4, 18-5) 9 呉

※順位 ①米子2勝②宇部1勝1敗③呉2敗

▽B組

徳山 26 (9-5, 17-12) 17 松江

津山 21 (8-11, 13-8) 19 松江

津山 25 (10-9, 15-10) 19 徳山

※順位 ①津山2勝②徳山1勝1敗③松江2敗

【決勝トーナメント】

▽準決勝

米子 19 (10-8, 9-7) 15 徳山

津山 26 (14-7, 12-8) 15 宇部

▽決勝

津山 17 (10-4, 7-12) 16 米子



## 表彰

### ◆最優秀選手◆

・男子  
元木 博紀  
(日本代表=大崎電気)  
・女子  
白石 さと  
(おりひめ=オムロン)



### ◆優秀選手◆ (左から)

高山 智恵 (メイプル) 池原 綾香 (おりひめ=三重バイオレットアイリス) ツォー・ジャー・チン (江蘇省) とランボー・メッテ (オーフス) 東江 太輝 (湧永製薬) 成田 幸平 (日本代表=湧永製薬) チャン・チャーウェイ (江蘇省)

# 第21回ヒロシマ国際ハンドボール大会

## HIROSHIMA INTERNATIONAL HANDBALL GAMES

# ガチンコ勝負 連日の大興奮

### ■ヒロシマ国際 成績■

#### 【男子】

湧永製薬 29 (19-10、10-13) 23江蘇省  
日本代表 32 (19-16、13-11) 27湧永製薬  
日本代表 39 (19-7、20-7) 14江蘇省  
※順位 ①日本代表 2勝②湧永製薬 1勝 1敗③江蘇省 2敗

#### 【女子】

江蘇省 38 (19-15、19-15) 30オーフス  
メイプル 25 (10-6、15-15) 21おりひめ  
オーフス 28 (16-10、12-12) 22メイプル  
おりひめ 29 (11-9、18-12) 21江蘇省  
江蘇省 26 (16-7、10-17) 24メイプル  
おりひめ 31 (15-12、16-14) 26オーフス  
※順位 ①おりひめ 2勝 1敗②江蘇省 2勝 1敗③オーフス 1勝 2敗④メイプル 1勝 2敗 (1、2位と3、4位は当該チーム間の対戦成績による)

熊本 頑張ってます

▼熊本城おもてなし武將隊

## ファイナダーレポート



第21回ヒロシマ国際ハンドボール大会は7月22日から3日間、マエダハウジング東区スポーツセンターで開かれた。

今回は男子が3チーム、女子が4チーム参加、1回戦総当たりリーグを行い、男子は日本代表、女子も日本代表(おりひめジャパン)がそれぞれ優勝した。

地元勢では湧永製薬が江蘇省(中国)を下し、日本代表とも接戦を演じるなど健闘した。女子の広島メイプルレッズは初戦のおりひめジャパンに快勝する戦いで詰めかけた多くのファンを沸かせ、江蘇省戦でも一時1点差に迫るなど今シーズンに期待を膨らませた。

MVPには男子が元木博紀(大崎電気)女子が白石さと(オムロン)のともに日本代表が選ばれた。

憧れの選手とともに

エスコートキッズ▶

戦い終えて和やかに

▼江蘇省女子



メイプル頑張れ

▼東区役所イベント応援団65人



## 第21回ヒロシマ国際ハンドボール大会